

2010 北海道自治体学会フォーラムINななえ
～北海道夜明けの地、ここ道南「ななえ」で自治を語ろう！～

主 催 北海道自治体学会フォーラムINななえ実行委員会
共 催 北海道自治体学会
後 援 北海道渡島総合振興局（予定）、七飯町（予定）、七飯町商工会（予定）

1 開催主旨

北海道新幹線は、平成17年5月に「新青森・函館」間が着工され、平成27年度末までの完成を目指し、現在整備が進められている。高速交通体系の骨格を形成する上で極めて重要なプロジェクトであり、北海道がその個性を生かし、魅力と活力あふれる自立した地域社会を創り上げるための社会資本整備である。しかし一方で、地域を超えた経済波及効果はさほど大きくない、と整備に関し疑問を呈する指摘もあるのは事実である。

本フォーラムでは、新幹線開業に伴い今後の北海道の活性化やまちづくりにどのように結び付けていくか、その方策や課題などを討議する。

また、地域主権改革が叫ばれる中、道南の市町村合併の考察と議会改革についても討議する。

2 日 時 平成22年10月16日（土）午後1時～5時30分（受付12：30）

3 会 場 大沼国際セミナーハウス（亀田郡七飯町字大沼町127番地1）

4 参加費 一般：1,000円/学生：500円（交流会3,500円）

5 内 容

(1)基調講演

演題：「新幹線時代の地域づくり（仮称）」

講師：藻谷 浩介 氏（日本政策投資銀行参事役・地域エコノミスト）

(2)分科会

第1分科会「新幹線時代にどう立ち向かうか」（国際会議場）

新青森・新函館間の約149kmが平成27年度までに開業する予定。

新幹線が今後の北海道経済や観光などの起爆剤となるのか。

- ・コーディネーター 公立ほこだて未来大学教授 木村 健一 氏
- ・パネラー 函館市新幹線対策室次長 川手 直樹 氏
- ・パネラー 大沼観光協会会長 堀 元 氏
- ・パネラー 松前町 温泉旅館矢野 若女将 杉本 夏子 氏

第2分科会「平成の市町村合併の考察（道南編）」（第1研修室）

平成の大合併により道南地方でも「せたな町」「八雲町」「北斗市」など多くの市町村が合併を進めてきた。一方、合併を模索しながら断念した町村も多い。合併後の自治体、住民の生活はどのように変わったのか。また、近隣町との関係はどう変わったのか。

- ・コーディネーター 北海学園大学教授 佐藤 克廣 氏
- ・パネラー せたな町政策調整課まちづくり推進係長 濱登 幸恵 氏
- ・パネラー 八雲町熊石総合支所 地域振興課課長補佐 牧 茂樹 氏
- ・パネラー 七飯町教育委員会 生涯教育課長 北村 到 氏

第3分科会「議会改革と住民自治」(第2研修室)

開かれた議会とは、議会改革のキーパーソンとは、住民の直接選挙で選ばれた議員にとって住民自治とはどう考えるか。

- ・コーディネーター NPO 法人自治体政策研究所理事長 森 啓 氏
- ・パネラー 函館市議会議員 見付 宗弥 氏
- ・パネラー 福島町議会事務局長 石堂 一志 氏
- ・パネラー 森町議会議員 黒田 勝幸 氏

6 申し込み方法

①お名前 ②所属 ③住所 ④電話 ⑤E-mail ⑥参加希望分科会 ⑦交流会参加有無をご記入のうえ、事務局までメール・FAX・郵送でお申し込みください。

締め切り：10月6日(月曜日)多数のご参加をお待ちしています。

[申し込み先(事務局)]

〒041-1192 北海道亀田郡七飯町本町6丁目1番1号

七飯町役場建設課内 磯場嘉和

・E-mail: f_sugihara@town.nanae.hokkaido.jp

・TEL 0138-65-5791 ・FAX 0138-66-2054

・FAX用参加申し込み書(PDF)

7 問い合わせ

(現地実行委員会)

北海道自治体学会フォーラムINななえ実行委員会

(実行委員長—七飯町役場 杉原 太) TEL 0138-65-5791

(企画問い合わせ先)

北海道自治体学会運営委員

(企画委員長—江差町役場 建設課主幹 大坂 敏文)

〒043-8560 北海道桧山郡江差町字中歌町193-1

TEL 0139-52-6714/ FAX 0139-52-0234 / E-mail: toshihumi.osaka@hokkaido-esashi.jp